



平成 22 年 4 月 16 日

各 位

会 社 名 株式会社多摩川ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 宇留嶋 健二
(JASDAQ・コード 6838)
問合せ先 執行役員総務部長 小倉 俊一
(電話 0467-79-7027)

インドネシアにおける当社子会社設立に関するお知らせ

当社は、平成 22 年 4 月 16 日開催の取締役会において、下記のとおり当社とインドネシア法人である PT. RESTU BUMI MADANI (以下、「RBM 社」という。) との共同出資による、インドネシア現地法人を設立する協議を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 目 的

平成 22 年 1 月 27 日付「組織変更および新規事業の開始に関するお知らせ」に記載のとおり、インドネシアの現地法人設立を当社からの拠出金のみで行う検討を進めて参りましたが、この度、RBM 社との共同出資による現地法人設立の協議を開始いたしました。

共同出資により当社現地法人を設立する目的は、RBM 社のインドネシア現地における経験、ネットワーク等を活かしたバイオマス燃料資源の優位的な獲得にあり、より競争力の高い価格と供給サービス体制を構築するためには、現地企業である RBM 社との連携が重要と判断したためであります。

2. 内 容

RBM 社は、インドネシアで産出される資源(石炭・鉄鉱石等)の輸送事業を主に行っているグループ企業の子会社であり、バイオマス燃料資源であるパームカーネルシェル(PKS)の輸送を専門的に手掛けています。また、PKS の調達先であるパーム油工場からの直接購買及び、販売を行っている企業であります。

当社の環境エネルギー事業の一つに、インドネシアにおける PKS 燃料の貯留・出荷基地の運営があり、RBM 社と提携することにより、安定的かつ競争力の高い PKS 燃料の獲得、供給サービス体制の構築が可能になると判断し、同社と共同出資により当社現地法人を設立する協議を開始する事といたしました。

3. 今後の見通し等

今後につきましては、出資割合等詳細が判明次第、公表いたします。

以 上